

News Release

「ソーシャル・イノベーション・パイオニア」プログラムを開始 社会課題解決を目指す非営利団体や社会起業家への無償のコンサルティング提供により事業成長を支援

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社(以下 DTC、本社:東京都千代田区 代表執行役社長:近藤 聡)は、持続可能な社会の構築に向けて、社会課題解決を目指す非営利団体や社会起業家をサポートするため「ソーシャル・イノベーション・パイオニア」プログラムを立ち上げ、本日より 2016 年対象団体・企業の公募を開始します。

「ソーシャル・イノベーション・パイオニア」プログラムは、DTC が CSR として非営利団体に限定して従来から提供してきた支援活動を一歩進めるものです。支援対象を国連が採択した「持続可能な開発目標(SDGs)」とも関連する特定の課題分野で高いビジョンを掲げ、革新的な取り組みを行っている非営利団体やソーシャル・ビジネスにまで広げ、希望する団体・企業を公募します。応募のあった中から、活動の成長・拡大を通じてより一層優れた社会的インパクトを生み出していただけると期待される団体・企業を、「パイオニア」として選定します。

選定された団体・企業に対して、各々の課題やニーズを踏まえながら、当社の通常のビジネスと同等の品質と専門性に基づくコンサルティングを DTC の専属チームが無償で行い、当該団体の成長をさらに加速すると共に、そこから生み出されるインパクトを最大化することを目指します。なお、今回のプログラムは、社会的インパクトの拡大を志向するリーダーたちが切磋琢磨するラーニング・コミュニティ「IMPACT Lab.」(インパクト・ラボ)を主催する、特定非営利活動法人エティック(以下、ETIC.)の協力を得て実施します。

初年度一回目の概要、スケジュールは以下の通りです。

【2016 年「ソーシャル・イノベーション・パイオニア」プログラム概要】

■公募テーマ: ①「サプライチェーン全体を視野に入れた持続可能でエシカルな生産・消費の実現」

②「女性、若者、外国人を含む多様な人々の就業・経済的自立支援」

■公募対象: 上記公募テーマいずれかの分野において課題解決に取り組む非営利団体およびソーシャル・ビジネス

■スケジュール:

- 5 月 17 日: 公募開始
- 6 月 30 日: 公募締切
- 7 月末頃: 第一次選考終了・各団体に結果通知
- 9 月初旬: 第二次選考終了・各団体に結果通知
- 10 月初旬: 最終選考を経て、対象団体(=「パイオニア」)と契約締結
- 10 月末まで: 対象団体(=「パイオニア」)の発表、コンサルティング支援開始

■応募方法・詳細: ウェブサイトより応募申込み(以下 URL をご確認ください)

<http://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/about-deloitte/articles/dtc/social-innovation-pioneer-program.html>

「ソーシャル・イノベーション・パイオニア」プログラム



社会課題解決を目指す
非営利団体や社会起業家

→「持続可能な開発目標(SDGs)」
とも関連する
特定の課題分野において
高いビジョンを掲げ、
革新的な取り組みを行っている

Deloitte
デロイトトーマツ

→DTCで専属チームを組成し、
無償でのコンサルティング、
その他のサポート提供

2016年の公募テーマ

1

Sustainability

サプライチェーン全体を視野に入れた
持続可能でエシカルな生産・消費の実現

2

Opportunity

女性、若者、外国人を含む多様な人々の
就業・経済的自立支援



当該団体の成長をさらに加速すると共に、
そこから生み出されるインパクトを最大化することを目指す

「ソーシャル・イノベーション・パイオニア」プログラムは、英国におけるデロイトのメンバーファームである Deloitte LLP（以下、「英国デロイト」）によって始められたものです。英国では、同プログラムの下で 2013 年から 2015 年までの直近 3 年度の間、以下のような成果を上げています。

- 合計 58 の団体(非営利団体、又は、ソーシャル・ビジネス)に支援を提供
- のべ 2,000 名の英国デロイトメンバーが活動に携わる
- 合計 10,000 時間(2 百万ポンド相当)に及ぶプロボノでのコンサルティングの提供
- それ以外にも、個別セミナーや、対象団体の事業成長に向けたネットワーキング機会の提供などを幅広く実施
- 対象団体の事業収入は、平均で 35%増加
- 対象団体において、合計 200 名分の新規雇用機会が創出された

■DTC の CSR 活動について:

<http://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/about-deloitte/articles/dtc/csr.html>

■英国デロイトのプログラムの詳細について:

<http://www2.deloitte.com/uk/en/pages/about-deloitte-uk/topics/social-innovation-pioneer-programme.html>

■ETIC.について:

<https://www.etic.or.jp/etic/org.html>

■IMPACT Lab.(インパクト・ラボ)について:

<http://www.impactlab.etic.or.jp/>

<本件に関する問い合わせ先>

デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社

CSR・SDGs 推進室 小國

Email: pioneers@tohmatu.co.jp

<本件に関する報道関係からの問い合わせ先>

デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社

マーケティング & コミュニケーション 高橋、真木

Tel: 03-5220-8600 Email: DTC_PR@tohmatu.co.jp

)

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人 トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人および DT 弁護士法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 8,700 名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

デロイト トーマツ コンサルティング(DTC)は国際的なビジネスプロフェッショナルのネットワークである Deloitte(デロイト)のメンバーで、日本ではデロイト トーマツ グループに属しています。DTC はデロイトの一員として日本のコンサルティングサービスを担い、デロイトおよびデロイト トーマツ グループで有する監査・税務・法務・コンサルティング・ファイナンシャルアドバイザーの総合力と国際力を活かし、あらゆる組織・機能に対応したサービスとあらゆるセクターに対応したサービスで、提言と戦略立案から実行まで一貫して支援するファームです。2,300 名規模のコンサルタントが、デロイトの各国現地事務所と連携して、世界中のリージョン、エリアに最適なサービスを提供できる体制を有しています。

Deloitte(デロイト)は、監査、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクマネジメント、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界 150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを Fortune Global 500® の 8 割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約 225,000 名の専門家については、Facebook、LinkedIn、Twitter もご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTL およびそのメンバーファームについての詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

© 2016. For information, contact Deloitte Tohmatsu Consulting LLC.

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited